

2026 年 9 月 30 日

京成電鉄株式会社 2026 年度サステナブルファイナンスレポート

1. インパクトレポート

当社にて実施いたしましたグリーンローン及びソーシャルローンにおけるインパクトレポートを下記の通り報告いたします。

① 鉄道事業【グリーンローン対象プロジェクト】

車両の導入に係る投資(グリーン輸送)

3100 形車両導入における CO2 排出削減量は下記の通りです。

車両	CO2 排出削減量 (t-CO2/年)	比較対象
通勤形 3100 形(8 両編成)×5(40 両)＜代替＞	4,256.7	代替車両通勤形 3500 形との比較
通勤形 3100 形(8 両編成)×1(8 両) ＜増備＞	57.0	標準車両通勤形 3000 形との比較



② 開発事業【グリーンローン対象プロジェクト】

環境に配慮した不動産開発に係る投資(グリーンビルディング)

京成千葉中央ビルは環境に配慮した造りとして CASBEE 認証 B+を取得しており、外皮性能向上や全面的な LED 照明等、高効率な設備システム導入により省エネルギー化を図り、ライフサイクル CO2 排出量の削減に努めております。CO2 排出削減想定量(t-CO2/年)は下記の通りです。

CO2 排出削減想定量 (t-CO2/年)	1,021.7
--------------------------	---------



③ 葛飾区内連続立体交差化【ソーシャルローン対象プロジェクト】

東京都、葛飾区と連携して、押上線の連続立体交差事業を推進しています。この事業が完了すると、沿線にある11カ所の踏切が廃止され、道路・鉄道それぞれの安全性が向上するほか、踏切による交通渋滞が解消します。これまで鉄道により分断されていた市街地の一体化を図ることができ、魅力あるまちづくりが推進されます。

2024 年 11 月に仮下り線への切替を実施しました。その後、仮上り線への切替に向けた準備工事を進めており、2026 年度も引き続き同工事を実施しております。



以上